

1 多那小・中学校統合後の跡地利活用について

ただいまの 小林 朋己 議員のご質問にお答え申し上げます。

多那小・中学校統合後の跡地利活用について、であります。統廃合後の学校施設の利活用は、在校生や地域住民の皆様にとって、極めて関心が高い事項であると、改めて認識したところであります。

小林 議員もご承知のとおり、近隣の自治体では、統合によって使わなくなった校舎を宿泊施設としたり、民間事業者へ貸し出したりするほか、やむを得ず取り壊しとなった事例もございます。多那小学校の校舎は、建築から５０年以上が経過し、老朽化が進んでおりますが、単なる学校施設だけでなく、地域コミュニティの核として、地域の歴史や思い出が詰まった建物でもあると認識しております。一方、多那中学校の校舎は、建築後１５年程度の経過で比較的新しく、コンパクトで機能的な建物であることから、今後の利活用の可能性も多様であると考えております。

本市ではこれまで、老朽化が著しく、安全面等に課題がある校舎につきましては、やむを得ず解体した事例もありますが、多那小・中学校を含め、学校の統合によって役割を終える学校施設の利活用につきましては、施設の老朽具合や周辺環境への影響など、各施設の状況に応じた有効活用が図られるよう、市長部局と連携しながら、適切に対応してまいりたいと考えております。

以上申し上げまして、 小林 朋己 議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。